

<p style="text-align: center;">地 理 (Geography)</p>	<p style="text-align: center;">1 年・通年・2 単位・必修 電気工学科 担当 桑原 英之</p>	
<p>〔準学士課程(本科 1-5 年) 学習教育目標〕 (1)</p>		
<p>〔講義の目的〕</p> <p>世界でも、日本でも、その土地ごとに固有の自然環境や地理的状况とそれに根ざした文化と生活が必ずある。地理の授業では、各地域の地理的状况を理解すると共に、それらもとづいた地域の文化、産業、生活の現状と課題について考える力を身につけることを目的とする。</p>		
<p>〔講義の概要〕</p> <p>地図を使いこなしながら、自然、環境、歴史、政治、文化など、理系的知識も文系的知識も両方を総合的に活用していく。そのために、「自然と生活との関わり」や「世界の諸地域」の特徴、さらには日本をとりまく「近隣諸国」の特徴を捉える。また、それらが地球的な課題とどのように結びつくのか、教科書第4部を適宜参照しながら考えていく。</p>		
<p>〔履修上の留意点〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配布するプリントは必ず各自ファイルすること。定期試験勉強で必要となる。 ・地図の参照が必須である。地図帳は教科書とともに毎回持参し、必要に応じて様々な情報について自ら調べる習慣を身につけること。 		
<p>〔到達目標〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 前期中間試験：世界の地形について理解する ● 前期末試験：世界の気候、資源と産業について理解する ● 後期中間試験：資源の生産と消費、工業製品の生産と流通について理解する ● 後期期末試験：国家規模の地域、州大陸規模の地域、近隣諸国について理解する 		
<p>〔評価方法〕</p> <p>定期試験成績（80％）にレポート点（20％）を含めて総合評価する。レポート課題は内容もさることながら、体裁が整っているか、要項を遵守しているかどうかにも重視する。</p>		
<p>〔教科書〕</p> <p>①『新詳地理 B』、帝国書院 ②『標準高等地図 -地図でよむ現代社会』初訂版、帝国書院</p> <p>〔補助教材・参考書〕</p> <p>②1:25,000 地形図「大和郡山」国土地理院発行 ②配布プリント教材</p>		
<p>〔関連科目〕</p> <p>「歴史（世界史）」「歴史（日本史）」「政治・経済」と関連が深い。</p>		

講義項目・内容

週数	講義項目	講義内容	自己評価*
第1週	イントロダクション	この授業の概要、	
第2週	地図の基本	地形図の見方と地図の基本を理解する	
第3週	世界の地形①	世界の大地形、プレートの運動とさまざまな協会について理解する	
第4週	世界の地形②	火山、安定陸塊について理解する	
第5週	世界の地形③	外的営力と地形形成について理解する	
第6週	世界の気候①	気候の成り立ちについて理解する	
第7週	世界の気候②	ケッペンの気候区分を理解する	
第8週	世界の気候③	熱帯、亜熱帯、乾燥地帯、温帯、冷帯、ツンドラについて理解する	
第9週	植生と土壌	気候と植生、土壌の関係について理解する。	
第10週	日本の自然の特徴と生活①	プレート境界、構造線と日本列島について理解する	
第11週	日本の自然の特徴と生活②	日本における気候、季節変化と災害の関係について理解する	
第12週	環境問題	世界の環境問題について理解する	
第13週	資源と産業①	農業の形態や分類について理解する	
第14週	資源と産業②	農産物の生産と流通について理解する	
第15週	資源と産業③	農業の課題について理解する	
前期期末試験			
第16週	資源の生産と消費①	エネルギー・鉱山資源の利用と分布および課題について考える	
第17週	資源の生産と消費②	日本の資源問題について考える	
第18週	工業製品の生産と流通①	工業の発達と立地、世界の工業地帯について理解する	
第19週	工業製品の生産と流通②	現代世界の工業の現状と課題を考える	
第20週	工業製品の生産と流通③	日本の工業の特徴と課題について考える	
第21週	現代世界の諸地域①	アングロアメリカについて理解する 1	
第22週	現代世界の諸地域②	アングロアメリカについて理解する 2	
第23週	現代世界の諸地域③	南アジアについて理解する	
第24週	現代世界の諸地域④	西アジア・中央アジアについて理解する	
第25週	現代世界の諸地域⑤	ヨーロッパについて理解する	
第26週	現代世界の諸地域⑥	東南アジアについて理解する	
第27週	現代世界の諸地域⑦	東アジアについて理解する 1	
第28週	現代世界の諸地域⑧	東アジアについて理解する 2	
第29週	現代世界の諸地域⑨	ロシアについて理解する	
第30週	現代世界の諸課題	現代世界の国家と課題について理解する	
学年末試験			

* 4 : 完全に理解した, 3 : ほぼ理解した, 2 : やや理解できた, 1 : ほとんど理解できなかった, 0 : まったく理解できなかった.
 (達成) (達成) (達成) (達成) (達成)